科目名	現代社会と政治Ｂ　　Modern Society and Political Science B						
科目担当者	千知岩 正継　　CHIJIIWA Masatsugu						
単位数	2	配当年次	1年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科［区分］ 他学部他学科履修	法学部・法律学科［総合教育科目　人間形成］ 経営学部・経営学科［総合教育科目　人間形成］					ディプロマポリシーとの関連	(1)(2)
授業の概要	本授業では、現代の複雑な国際政治現象を理解するために必要となる基礎知識の獲得を目指します。授業前半は現代の国際社会が成立するにいたった歴史を概観します。後半では、現代の国際政治における重要問題、核兵器や人権、武力紛争、地球環境問題、グローバリゼーションについて解説します。						
授業の到達目標	①主権国家、国際社会、ナショナリズム、帝国主義、世界大戦、冷戦、ポスト冷戦など、国際政治に関する基礎知識を獲得できる。 ②核兵器や地球環境問題、人権、武力紛争など、現代世界が直面する国際政治上の難問について理解できるようになる ③複雑な国際政治現象に関心をもち、国際政治関連のニュースを批判的に読み解くことができるようになる。						

授業計画・内容		
	1	国際政治学のススメ
	2	主権国家の誕生
	3	国際社会の成立と展開
	4	二度の世界大戦
	5	冷戦
	6	ポスト冷戦
	7	政治体制
	8	対外政策決定と外交交渉
	9	国連の役割
	10	新しい戦争
	11	国連 PKO，人道的介入，平和構築
	12	核兵器
	13	人権と民主主義
	14	グローバリゼーション
	15	地球環境問題

授業外学修 (事前学修)	教科書の指定箇所の熟読、国際政治関連のニュースのチェック（毎週 2 時間程度）
授業外学修 (事後学修)	配布プリントの設問を解く、ノートの点検、授業中に紹介した文献の熟読（毎週 2 時間程度）

成績評価方法・評価比率・到達目標との対応

成績評価方法	評価比率	到達目標との対応
定期試験	50%	①、②
ミニ・レポート	20%	①、②
リフレクション・カード	20%	①、②、③
授業中の質疑やクイズへの積極的参加	10%	③

成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合
教科書	村田晃嗣・他［編］『国際政治学をつかむ 第 3 版』（有斐閣、2023 年）。
参考文献	適宜紹介します。
その他	Moodle 上からのアナウンスで連絡をするのでメールの確認をしっかりすること